

The Japan Amateur Radio League, Inc.

秋田県支部報

第35号 編集発行：JARL秋田県支部 発行日：2013年5月12日

会員のみなさんへ

秋田県支部長 JA7DCY 石川 和男

会員の皆様方におかれましてはJARL秋田県支部の活動にご協力をいただき有り難うございます。東日本大震災から2年を経過しました。これを契機として災害時などの連絡手段の再検討が行われ、アマチュア無線も見直されているようです。どんなに優れた通信手段でも「一つ転げたら全部ダメ」では困るので多様な手段を検討しているようです。我々アマチュア無線家も社会の一員として災害時の通信にできるだけ協力したいものです。そのために通信訓練に参加し雰囲気を知っておくことは大切です。今年の秋田県総合防災訓練は8月30日、にかほ市の予定です。できるだけ多くの方が参加して下さるようお願いいたします。

一般社団法人としての第1回の社員総会が昨年6月に開催されました。4人の理事候補者が不承認となり地方本部長が理事でない「ただし書きによる地方本部長」が生まれました。また、理事会は17名のところ13名で運営されるという変則的な形になっています。第2回社員総会は今年6月に開催の予定です、議題として「会費の納入を免除されている者（終身会員）の取扱変更について」が上程されています。社団法人時代にも総会に上程し否決された難しい議題です。この制度が提案された時代は預金金利が高い時代でしたので会費を一括前納し将来的に預金利息を充当するという考え方でした。現在のような低金利は予測していなかったのです。JARLは新規入会者が少なく全会員が減少してきていますので終身会員の比率が高くなってきています。結果、収入が少なく支出が減らない体質となっています。

我々、アマチュア無線は1200MHz帯(1260MHz～1300MHz)を2次業務として使用許可を得ています。今まで800MHz帯を使っていた放送事業用無線局(FPU)が1200MHz(1240MHz～1300MHz)を使用することになり、さらに準天頂衛星(国産GPS)にも使用することになりました。どちらもアマチュア無線より優先度が高い1次業務として許可を得ていますので我々には使用制限措置があると思われまふ。今後益々、電波の需要が高くなりアマチュアバンドが浸食される可能性があるように思われまふ。周波数確保のためにも交渉団体としてJARLは強力であって欲しいと望んでいます。

秋田県支部報は今年度からホームページから閲覧できるように致します。現在でも平成11年度から平成23年度の支部報は閲覧できますので活用してください。

会員各位のご健勝とご活躍を祈念して挨拶いたします。

ご挨拶

東北地方本部長 JA7AIW 山之内 俊彦

会員の皆様方におかれましては益々ご隆昌の事とお喜び申し上げます。

日ごろJARL秋田県支部活動にご協力、ご尽力頂いております会員の皆様、登録クラブ各位そして支部役員の方々に心から御礼申し上げます。東日本大震災から2年がすぎ、復興への前進が見られ立ち直りつつあります。

さて、昨年6月に一般社団法人日本アマチュア無線連盟として、第1回の社員総会が開催されました。その折、皆様ご存知の通り全国の理事選挙、地方選挙でトップになったのに、社員総会で、4人の理事候補者が不承認になってしまい、理事会は13名の理事(本来17名)で、連盟は運営されております。新しい一般社団法人日本アマチュア無線連盟として進歩、発展して行く予定が、ブレーキが掛かったように思われます。アマチュア無線界においても、永年ローカルQSO、レピーター等で使用した1200MHz帯のバンド(使用許可は2次業務)が、政府の意向で一次業務として占拠されてしまうかもしれません(日本版GPS、放送用移動中継等)、連盟としてバンド確保に全力を挙げて行きますが、内閣府(総理直轄)の企画で進んでおり、なかなか難しいところがあります(2.4GHzのバンドも色々な業務に使用され、アマチュアバンドも侵食されつつあります)。ただ、HF帯は今後ともアマチュアバンドとして拡大されて行くように思います。

これからも東北地方のアマチュア無線界発展に貢献できるように頑張ってまいりたいと思いますので、よろしくご支援くださいますようお願いいたします。

秋田県支部の皆様のご活躍をお祈り申しあげ、ご挨拶いたします

ご挨拶

東北地方本部監査長 JA7AJH 尾形 和俊

皆様の日頃のアクティブなアマチュア無線活動をお慶び申し上げます。

また、日頃からJARL秋田県支部をご支援頂きありがとうございます。昭和34年4月、初の電信級、電話級アマチュア無線技士の国家試験が施行されて以来アマチュア無線局の開局が増えはじめました。当時は、King Of Hobby(趣味の王様)と言われ憧れの趣味でした。

JARLでは昭和38年に監査指導委員会が発足され、アマチュア無線の利益を守り健全なアマチュア業務を維持出来るよう、周波数の使用区分の遵守、通信内容などの運用マナーの向上などに関してアドバイスを行って来ました。発足当時の監査指導委員の皆様はTV・ラジオ・インタホンその他家電品などのインターフェア対策に追われており大変苦労しながら活動しておりました。しかし近年は電化製品の品質も改善され、アマチュア無線機器も大変性能が良くなってきたお蔭で電波障害対策が減少してきた代わりに、不法無線局対策に現在の監査指導委員の皆さんは大変苦労されております。不法無線局の情報収集や、取り締まりの強化活動に活躍されておりますが、監査指導委員だけでは対応ができません。

不法無線局の対策には個人局、クラブ局皆様方のご協力が大変必要なのです。運用中に自局のコールサインを送信するだけでも不法無線局との区別が出来、大いに対策効果があります。

多様化する世の中で如何にアマチュア無線を面白くするかは我々一人一人の紳士的な運用が期待される所です。これからも各局のご支援を宜しくお願い致します。

2013 八重洲の集

日 時

平成 25 年 6 月 2 日 (日)
10 : 00 ~ 15 : 00

場 所

天王グリーンランド 農山漁村活性化施設 活動研修室
(愛称: キラ★星館)
秋田県潟上市天王江川上谷地 109-2
*昨年と同じ場所です。
<http://www.kurara-spa.co.jp/>

催 物

午 前

10:00~10:30

開催宣言

最近の話題説明

- ◎ 第 2 回社員総会 (6/16) の議題
会費前納者の取扱変更案について
- ◎ 1200MHz 帯の周波数割り当てについて。

10:30~12:00

APRS の運用講習会

八重洲無線株式会社

午 後

13:30~15:00

抽選会 (賞品は農産物)

機器展示、公開運用など

10:00~15:00

① 無線機器の展示

アイコム株式会社

八重洲無線株式会社

② 電波の日の記念運用

J A 7 Y R L / 7

運用希望の方は従事者免許証、JARL 会員証を持参してください。

③ S S T V の運用

J E 3 H H T 森 誠さんが作ったアマチュア無線用
フリーソフトウェアを使った S S T V です。

④ 防災関連、その他パネル展示

平成24年度 業務報告

平成25年度 業務計画

行 事	実施月日	開催場所
秋田県支部報発行	H24. 5. 20	
秋田県高校ARDF大会	6. 16	
役員・委員・クラブ代表者 会議	6. 09	
ハムの集い、電波の日記念運用	6. 10	潟上市
秋田県総合防災訓練	8. 30	鹿角市
災害ロールコール	8. 30	
第26回オール秋田コンテスト	9. 08～9. 09	
施設見学会	9. 30	県総合防災システム
秋田県(兼高校)ARDF秋季大会	10. 07	
ごてんまりコンクール記念運用	11. 2～11. 4	由利本荘市
役員会・委員会	12. 02	
第22回オール秋田QSOパーティー	H25. 1. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	3. 03	
秋田県全各市町村賞受付発行	随時	

行 事	予定月日	開催場所
秋田県支部報発行	H25. 5. 12	
役員・委員・クラブ代表者会議	6. 01	
ハムの集い「電波の日」記念運用	6. 02	潟上市
秋田県高校ARDF大会	6. 08	
秋田県総合防災訓練	8. 30	にかほ市
災害ロールコール	8. 30	
第27回オール秋田コンテスト	9. 14～15	
施設見学会	9. 29	
秋田県(兼高校)ARDF秋季大会	10. 06	
ごてんまりコンクール記念運用	10. 26～27	由利本荘市
役員会・委員会	12. 08	
第23回オール秋田QSOパーティー	H26. 1. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	H26. 3. 02	
秋田県全各市町村賞受付発行	随時	

平成24年度決算報告書

平成 25 年度予算案

科 目	決算額
前期繰越額	48,715
収 入	
支部費	244,250
賞典収入	2,500
雑収入	0
受取利息	29
計	246,779
支 出	
会議費	39,820
催物費	72,671
渉外費	0
通信費	5,100
交通費	0
消耗品費	0
事務印刷費	0
コンテスト費	28,979
賞典費	700
非常通信費	0
雑費	0
支部大会費	0
支部報発行費	85,470
計	232,740
次期繰越額	62,754

科 目	予 算 額
前期繰越額	62,754
収 入	
支部費	242,250
賞典収入	
雑収入	
受取利息	
計	242,250
支 出	
会議費	32,000
催物費	87,000
渉外費	0
通信費	6,300
交通費	0
消耗品費	0
事務印刷費	0
コンテスト費	20,000
賞典費	1,000
非常通信費	9,000
雑費	0
支部大会費	0
支部報発行費	86,950
計	242,250

【アワード担当】

各局におかれましては、日々の交信 楽しんでおられますか？秋田県支部唯一のアワード「秋田県全各市町村賞」も少しずつではありますが申し込みが増え、大変喜んでおります。ちなみに2011年度が5件、2012年度が6件です。現在、No.18まで発行することができました。秋田の空を賑わす為にも皆さんのオンエアー、また広報活動が有効です。特に普段運用のない各市町村への移動運用サービスなどしていただければ、きっと申請が増える事と思います みなさんのご協力よろしくお願ひいたします。

アワード獲得者の皆さんを御紹介します。

- | | |
|--------------|--------------|
| No.1 JM4LXA | No.2 JA7QFT |
| No.3 JH1RYN | No.4 JH7XRZ |
| No.5 JA1ECU | No.6 JF1HQI |
| No.7 JM7DTZ | No.8 JK8HXB |
| No.9 JA7HPO | No.10 JG1LGB |
| No.11 JF5FWZ | No.12 JK1EMH |
| No.13 JF8MJF | No.14 JF60ID |
| No.15 JN1BPI | No.16 JA4FDZ |
| No.17 JF3DOK | No.18 JI7DMC |

ARDF 委員会・アワード担当

JH7UIW 松橋 密

【ARDF委員会からお知らせ】

JARL 秋田県支部会員の皆様には、日ごろより ARDF 競技に対し深いご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。アマチュア無線人口が減少の一途をたどるなか、この部門だけは毎年新しい高校生に参加いただき、競技大会を続けております。願わくば毎年の卒業生の中から、一人でも多くの無線家が育ってくれることを祈りつつ活動しております。今年の大会は10月6日(日)を予定しています。詳細はまだ決まってお

りませんが、初めての方でも気軽に参加できるよう委員会として心掛けております。皆さん遊びに来てみませんか。競技参加者には委員会として出来るだけ協力いたします。また、審判員資格を以前持っておられた方、簡単なレポート(四者択一)提出で復帰できますので、連絡ください。これからの若者を育てるためにも皆さんの応援が何より大切です。どうぞ ご協力よろしくお願ひします。

コンテスト委員会からお知らせ

2012 年度も例年通り二つのコンテストを開催しましたので、結果を報告致します。2011 年度と比べ、VU オール秋田 QSO パーティーは同局数の参加でしたが、オール秋田コンテストはエントリー数が減1 となりました。

会員の皆様の中には、電波をしばらく出されていない局もおありかと思われませんが、コンテストに合わせて調整し、電波を出して下さる様お願い致します。

太陽黒点数は乱高下しており不安定ですが、時期的にはサイクル 24 のピークに近づいており、ハイバンドも期待できるかと思われれます。わくわくして電波を出した時のことを思い出し、新たな発見の旅に出かけてみましょう。コンテストをその機会のひとつとしてみてはいかがでしょうか。多くの皆様のご参加をお待ち致します。

9 月開催のオール秋田コンテストの規約については細部の見直しを行いましたので熟読願います。VU オール秋田 QSO パーティーを含め、支部 HP (<http://www.jarl.com/akita/>) や JARL NEWS に掲載していきますのでご確認をお願い致します。

コンテスト委員会 JH70UW 佐々木 敏範

第27回オール秋田コンテスト

※ 2 種目へのエントリー, MOP の条件等について
ルール変更したため注意

日時 9 月 14 日 (土) 21:00~23:00

9 月 15 日 (日) 06:00~12:00

参加資格 国内のアマチュア局・SWL

部門・種目・コード (別表) ○以下を除く 2 種目へのエントリー可 ①同一種目名称の 2 部門の組み合わせ ②マルチバンドとマルチバンドの 2 種目で、双方に同一バンドが含まれる組み合わせ ③1 バンドのみでのマルチバンドと、そのバンドと同一のシングルバンドの組み合わせ ○MOP は 2 人以上の OP による運用であること (アシストがあった場合は MOP) ○QRP は出力 5W 以下 ○ジェアは開催日満 18 歳以下 ※各バンドの使用周波数は JARL コンテスト規約・総務省公示による (1.9MHz 帯は 1.9080~1.9120MHz)

呼出 ○電信「CQ AT TEST」 ○電話「CQ オール秋田コンテスト」 ※移動局・県内局は自局の呼出符号送出時に/1・秋田県内局・/AT 等を送出しその旨明確にする ※移動を示す「/1 等」はログに明記、「/AT」はログ・QSL カードにも記入無用

交信相手局 ○県内局：県内を含む全国の局 ○県外局：秋田県内の局

コンテストナンバー ○県内局：RS (T) + 市町村略号 ○県外局：RS (T) + 都府県支庁番号

得点 完全な交信 1 点 ※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話各々得点計上可, 同一バンド同一モードでの重複交信は不可

マルチブライヤー ○県内局：秋田県内の異なる市町村, 都府県支庁 ○県外局：秋田県内の異なる市町村
※モードが違っても同一バンドでは 1 回のみ計上

(別表)

部門	種 目	コ ー ド	
		秋田県内	県 外
電信電話	SOP マルチバンド	ASMC	GSMC
	SOP HF マルチバンド	ASHC	GSHC
	SOP V・U・SHF マルチバンド	ASVC	GSVC
	SOP QRP マルチバンド	ASQC	GSQC
	SOP ジェアマルチバンド	ASJC	GSJC
	MOP マルチバンド	AMMC	GMMC
	SWL	ASWL	GSWL
	SOP 1.9MHz ※	AS1.9C	GS1.9C
	SOP 3.5MHz	AS3.5C	GS3.5C
	SOP 7MHz	AS7C	GS7C
	SOP 14MHz	AS14C	GS14C
	SOP 21MHz	AS21C	GS21C
	SOP 28MHz	AS28C	GS28C
	SOP 50MHz	AS50C	GS50C
SOP 144MHz	AS144C	GS144C	
SOP 430MHz	AS430C	GS430C	
SOP1200MHz & up	AS1200C	GS1200C	
電話	SOP マルチバンド	ASMP	GSMP
	SOP HF マルチバンド	ASHP	GSHP
	SOP ジェアマルチバンド	ASJP	GSJP
	SOP 3.5MHz	AS3.5P	GS3.5P
	SOP 7MHz	AS7P	GS7P
	SOP 14MHz	AS14P	GS14P
	SOP 21MHz	AS21P	GS21P
SOP 28MHz	AS28P	GS28P	

総得点 (各バンドの得点の和) × (各バンドのマルチの和)

注意事項 ○SOP1.9MHz は電信部門 ○SOP マルチバンドは HF と 50MHz 以上のバンドでの交信を, SOP HF マルチバンドは HF2 バンド以上での交信を含むこと ○県内局のみ登録クラブ対抗部門有り (SOP では得点の高い 1 種目のみ, クラブで運用する MOP1 局も集計) ○上空・海上移動・レピー

夕使用不可 ○移動は種目毎同一地点とし移動地を、ジュニアは生年月日を、MOP・ゲスト OP の場合は運用者（アシスト者含む）の呼出符号・氏名・資格をサマリーに記載 ○規約に合致しない部分は委員会判断で修正し得点計上する事あり

提出書類 ○JARL 形式かこれに準じたログ・サマリー(2 種目の場合はサマリー2 枚) ○結果冊子希望者は 90 円切手、**長型 3 号封筒**による SASE 必要

※E-mail での提出可: JARL 電子ログ要項に準ずる(2 種目の場合は 2 回に分けて送信) か、ワード・エクセルにより読み込み可で JARL 書式に準ずるもの

締切 10 月 11 日 (金) 消印有効

提出・問合せ先 〒015-0013 由利本荘市石脇字田尻野

10-265 佐々木 敏範 E-mail: jh7ouw@jarl.com(郵便での問合せは SASE で)

失格 ○書類に明らかな虚偽の記載が認められた場合 ○その他ルール違反があった場合

その他 支部 HP (<http://www.jarl.com/akita>) もご覧下さい

【秋田県内市町村略号】

秋田市 AK 能代市 NS 大館市 OD 横手市 YT 男鹿市 OG 湯沢市 YZ 鹿角市 KZ 由利本荘市 YH 潟上市 KM 大仙市 DS 北秋田市 NA にかほ市 NH 仙北市 SB [雄勝郡] 羽後町 UG 東成瀬村 HN [北秋田郡] 上小阿仁村 KA [鹿角郡] 小坂町 KG [仙北郡] 美郷町 MS [南秋田郡] 井川町 IK 八郎潟町 HR 五城目町 GJ 大潟村 00 [山本郡] 八峰町 HP 三種町 MT 藤里町 FS (全 25 市町村)

第 26 回オール秋田コンテスト結果

(2012 年 9 月 8~9 日実施)

* 県内局のみ

ASHC (SOP マルバンド 電信電話)

- 1 ○ JR7KGE/7 28280
- 2 ○ JA7BME 19503
- 3 JR7IWL 16244
- 4 JJ7GCL 14516
- 5 JI7OED/7 12900

ASHP (SOP マルバンド 電話)

- 1 優○ JH7KTI 16740
- 2 ○ JA7BOM 8835
- 3 JH7KSU 2176
- 4 JA7ZP 45

ASQC (SOP QRP マルバンド 電信電話)

- 1 ○ JI7OED/7 1612

ASJC (SOP ジュニアマルバンド 電信電話)

- 1 ○ JE7YSS 1100

AS1.9C (SOP1.9MHz 電信)

- 1 ○ 7M3QQP/7 1125
- 2 ○ JA7KPI/7 1056
- 3 JJ7GCL 560
- 4 JA7KQC 374
- 5 JM7EPG 110

AS3.5C (SOP3.5MHz 電信電話)

- 1 ○ JH7UJI/7 4620
- 2 JL7AIA 2592

AS3.5P (SOP3.5MHz 電話)

- 1 ○ JN7FPB 2040
- 2 JA7CXP 1736

AS7C (SOP7MHz 電信電話)

- 1 特○ JH7UJI/7 18536
- 2 ○ JR7KGE/7 10335
- 3 ○ JH7OUW 5733
- 4 7M3QQP/7 5460
- 5 JE7YSS 1100

6 JL7AIA 558

7 JO7UIT 30

AS7P (SOP7MHz 電話)

- 1 ○ JH7KTI 15675
- 2 ○ JR7IWL 13970
- 3 JG7APS/7 12660
- 4 JA7CZU 8600
- 5 JR7KCF 336

AS14C (SOP14MHz 電信電話)

- 1 ○ JA7KPI/7 1012
- 2 JH7PSL 280
- 3 JM7EPG 170

AS21C (SOP21MHz 電信電話)

- 1 ○ JE7HYK 1

AS430C (SOP430MHz 電信電話)

- 1 JA7ZP 3

登録クラブ 対抗

- 1 ○ ADXA 33403
- 2 ○ A. A. A. A 15492
- 3 本荘ハイ 5903
- 4 コミュニケーション 2040

**第 22 回 VU オール秋田 QSO パーティー
結果(2013 年 1 月 2 日実施)**

FSM (SOP マルバンド フォタイム)

- 1 ○ JL7AIA 1247
- 2 JH7KTI 1148
- 3 JO7UIT/7 560

FD (SOP デュアルバンド フォタイム)

- 1 優○ JH7RYN/7 2343
- 2 ○ JJ7GCL/7 2016
- 3 特 JG1KWY/7 792
- 4 JL7LYP 672
- 5 JI7OED/7 600
- 6 JA7KPI/7 414

A0050 (SOP50MHz フォタイム)

- 1 ○ JI7LRL 24
- 2 JA7NUM 4

F0144 (SOP144MHz フォタイム)

- 1 ○ JO7XXI 672
- 2 ○ JM7DTZ 368
- 3 ○ JL7PTY 315
- 4 JH7KSU 294
- 5 JH7NOT/7 36

A0144 (SOP144MHz ハーフタイム A)

- 1 ○ JN7FPB/7 1276
- 2 ○ JF7UIW 459
- 3 JA7CXP 36
- 4 JH7OUW 16

B0144 (SOP144MHz ハーフタイム B)

- 1 ○ JH7ELZ 493
- 2 JO7JTL 9

F0430 (SOP430MHz フォタイム)

- 1 ○ JE7XVF 315
- 2 JA7ZP 36

B430 (SOP430MHz ハーフタイム B)

- 1 ○ JL7URK 49

FSWL (SWL マルバンド フォタイム)

- 1 ○ JA7-30479 286

登録クラブ 対抗

- 1 ○ 千秋 3015
- 2 ○ A. A. A. A 1847
- 3 コミュニケーション 1247
- 4 ADXA 1184
- 4 本荘ハイ 475

以下両コンテスト共通

○: 入賞

支部長杯

優: 最優秀個人局賞

特: 特別賞

JARL登録クラブリスト

(平成25年4月1日現在)

【地域クラブ】

- 04-1-1 秋田アマチュア無線クラブ
- 04-1-6 アマチュア無線男鹿クラブ
- 04-1-9 本荘アマチュア無線クラブ
- 04-1-12 能代アマチュア無線クラブ
- 04-1-13 大潟アマチュア無線クラブ
- 04-1-14 雄和町アマチュア無線クラブ
- 04-1-15 横手アマチュア無線クラブ
- 04-1-18 もりよしアマチュア無線クラブ

【学校クラブ】

- 04-2-14 横手清陵学院高校無線部

【職域クラブ】

- 04-3-7 秋田市役所アマチュア無線クラブ

【特殊クラブ】

- 04-4-2 鳥海モービルハムクラブ
- 04-4-4 秋田DXアソシエーション
- 04-4-12 コミュニケーションハムクラブ
- 04-4-18 本荘ハイソサエティーアマチュア無線クラブ
- 04-4-19 秋田県アマチュア無線アクティビティ協会
- 04-4-20 大曲工業高校ハムクラブ
- 04-4-26 千秋アマチュア無線倶楽部
- 04-4-28 秋田県アマチュア無線赤十字奉仕団

*クラブ代表者及び連絡者の氏名等は、個人情報保護法を考慮し掲載を見合わせておりますのでご了承願います。

JARL秋田県支部 役員・委員

支 部 長	J A 7 D C Y	石川 和男
副支部長	J A 7 S O K	渡辺 和弘
会 計	J A 7 K K V	佐藤 悦紹
幹 事	J A 7 Q F T	佐藤 史則
”	J A 7 R U M	森川 由一
”	J H 7 Q F P	武埴竹千代 (災害対策委員長)
”	J H 7 X G N	古川 克巳 (コンテスト委員長)
”	J F 7 U I W	松橋 密 (ARDF委員長兼アワード担当)

【コンテスト委員会】

委 員	J H 7 O U W	佐々木敏範
”	J I 7 O E D	珍田 一人
”	J L 7 A I A	京極 真
”	J M 7 E P G	鈴木 茂

【ARDF委員会】

委 員	J E 7 R E C	三浦 重弥
”	J A 7 J P K	斎藤 邦弘
”	J R 7 F E H	菊地 幸彦
”	J F 7 K P F	佐藤 稔
”	J K 7 J G O	伊藤 次規
”	J O 7 J T L	太田 研
”	J L 7 M G J	渡邊 義典
”	J N 7 A E L	藤原 浩樹

【災害対策委員会】

委 員	J R 7 K I C	松橋 亘
”	J K 7 V P L	村山 久尚

秋田県監査指導委員会

委 員 長	J H 7 S H G	御所野正義	委 員	J A 7 L D H	袴田 祐一
委 員	J A 7 A G L	相沢 喜弥	”	J H 7 I O E	石岡 悟
”	J A 7 C X P	大里 哲三	”	J G 7 T S L	松橋 光雄

J A R L 秋 田 県 支 部 事 務 局 (支 部 規 定 第 3 条 に よ り 支 部 長 宅 に 設 置)